日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	実習2
科目基礎情報					
開設学科	音響芸術科	コース名	MA専攻	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	120時間
単位数	4単位			授業形態	演習
教科書/教材	参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	丸山 由美・蓑輪 直子		実務経験の有無・	有・MAエンジニア	
学習目的					
放送業界を目指す学生の為の基礎実技能力を伸ばす目的で行う。放送業界の仕組みを理解し、作品制作の過程を実際に体験することで、世の中に出ている作品により深い興味を持ち、研究していくことが目的である。					
到達目標					
放送業界でのProTools（ソフトウェア）の使い方、作品の音響制作についての基礎知識を養い、企業に入ってから活動するために必要な能力を具体的にイメージすること、社会や組織で協働することの重要性を理解することなどができるようになることを目標にしている。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。映像作品に対して音響効果、選曲、整音、ミキサーなどの役割を決めグループで1作品を完成させる。役割ごとの作業は個人で行う。最終的に全ての作品を鑑賞し、作品の音響に対する意見交換などを行い、考え方の違いなどを理解する。				
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、実習中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。グループ作業に於いて積極的ではない学生に対して、社会に出た際の協働の必要性を伝え、積極的な参加を促すことが必要となる。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション（概要説明、及び講師紹介）		実習に於ける心構えや服装など再確認。実習概要説明		
2回	作品制作1 1分CM作品の音響制作（音楽、効果音付け1）		作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
3回	作品制作1 1分CM作品の音響制作（音楽、効果音付け2）		作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
4回	作品制作1 1分CM作品の音響制作（ナレーション収録）		ナレーション収録に於ける機材セッティングが出来ること		
5回	作品制作1 1分CM作品の音響制作（ナレーション整音、Mix）		ナレーション素材の整音の定義を理解すること。全ての素材をどのようにMixすれば聞きやすい音が作れるか理解すること		
6回	作品制作2 15分情報番組の音響制作（同録整音、音楽、効果音付け1）		撮影時に同時録音した素材の整音の仕方。作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
7回	作品制作2 15分情報番組の音響制作（同録整音、音楽、効果音付け2）		撮影時に同時録音した素材の整音の仕方。作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
8回	作品制作2 15分情報番組の音響制作（同録整音、音楽、効果音付け3）		撮影時に同時録音した素材の整音の仕方。作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
9回	作品制作2 15分情報番組の音響制作（同録整音、音楽、効果音付け4）		撮影時に同時録音した素材の整音の仕方。作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
10回	作品制作2 15分情報番組の音響制作（同録整音、音楽、効果音付け5）		撮影時に同時録音した素材の整音の仕方。作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
11回	作品制作2 15分情報番組の音響制作（ナレーション収録）		ナレーション収録に於ける機材セッティングが出来ること。ナレーターとのコミュニケーションの仕方		
12回	作品制作2 15分情報番組の音響制作（ナレーション整音、Mix）		ナレーション素材の整音の定義を理解すること。全ての素材をどのようにMixすれば聞きやすい音が作れるか理解すること		
13回	作品制作3 ラジオCM制作（企画、台本作成、打合せ）		企画立案方法。台本作成の基礎理解。班でのコミュニケーションの取り方、仕事の進め方		
14回	作品制作3 ラジオCM制作（セリフ及びナレーション収録、整音、音楽、効果音付け1）		セリフ、ナレーションの収録の機材セッティング。作品の内容に沿った音楽、効果音の選定ができること		
15回	作品制作3 ラジオCM制作（音楽、効果音付け2、Mix）		ラジオCMに於けるMix方法の定義を理解すること		